

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 5 月 18 日 (2006.5.18)

【公開番号】特開 2000-26861 (P2000-26861A)

【公開日】平成 12 年 1 月 25 日 (2000.1.25)

【出願番号】特願 平 11-147292

【国際特許分類】

C 0 9 K 19/42 (2006.01)

C 0 9 K 19/04 (2006.01)

C 0 9 K 19/12 (2006.01)

C 0 9 K 19/20 (2006.01)

C 0 9 K 19/30 (2006.01)

C 0 9 K 19/34 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 K 19/42

C 0 9 K 19/04

C 0 9 K 19/12

C 0 9 K 19/20

C 0 9 K 19/30

C 0 9 K 19/34

G 0 2 F 1/13 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 3 月 23 日 (2006.3.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

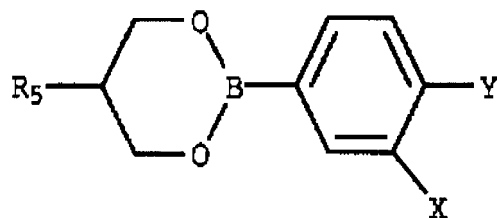
【補正対象項目名】請求項 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3】 化学式 4 で表される化合物をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載のネマチック液晶組成物。

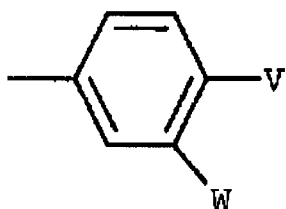
【化 4】



(化学式 4)

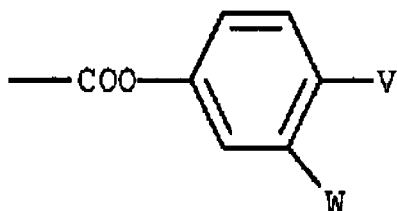
ここで、R₅ は炭素数 1 ~ 12 のアルキル基、Y はシアノ基、ハロゲン原子、-OR、

【化 5】



又は

【化 6】



を各々示し、

X、V、Wは同時にまたは独立的に水素原子、ハロゲン原子、シアノ基、炭素数1～12のアルキル基、または炭素数1～12のアルコキシ基を示し、Rは炭素数1～12のアルキル基を示す。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0055

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0055】

ここで、R₅は炭素数1～12のアルキル基、Yはシアノ基、ハロゲン原子、-OR、